

2015年度 前期					リフレクションペーパー		
学科名	生物環境化学科 電気通信工学科 建築・デザイン学科 情報学科 経営ビジネス学科						
科目名	就職計画 SPI対策						
科目区分	人間形成科目		単位数	1	開講時期	3年次前期	
必修・選択の別	選択科目						
担当者	アウトソーシング						
授業の到達目標 (シラバスから)	就職試験の出題傾向などを予測できる。 情報をもとに、的確な判断を導き出す必要な論理的思考力を身につける 基礎計算力およびデータの読み説く力と思考力を身につける それらを通し、新しい情報や判断を 漢字・熟語・慣用句・ことわざの認知を広げ、国語力・文書書くか威力を身につける						
日程と内容	第1回：導入講義：今後の授業内容について 企業はなぜ筆記試験を実施するのか 第2回：導入演習①えんしゅう問題に関する質疑応答 第3回：言語能力、漢字熟語の基礎、二語の関係 第4回：言語能力、語句の意味、用法・類義語と対称語 第5回：言語能力、適語挿入・熟語の構成・分の並び替え 第6回：確認演習②SPI対策演習問題の質疑応答 第7回：言語能力、分の並び替え・長文読解 第8回：非言語能力、分数計算の基礎・割合計算 第9回：非言語能力、仕事算・水槽算 第10回：非言語能力、濃度・密度 第11回：非言語能力、損益計算・料金割引・精算問題 第12回：非言語能力、整数問題・表の読み取り問題 第13回：非言語能力、速さ（旅人算・流水算・比例反比例） 第14回：非言語能力、集合・場合の数、順列組合せ 第15回：非言語能力、確率・推論・資料解釈、総まとめ演習 定期試験						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題 演習			計		100%	
授業到達目標の達成度	非言語部門の頻出問題のうち、約60%が割合を基本とした問題（仕事算、水槽算、分割払い他）であることから割合の基本を徹底し、苦手意識の払拭は達成した。						
反省点	授業ごとの理解の確認チェックをこまめにやりたかったが、時間的に無理があり、徹底できなかったのが残念。しかし学生の授業に対する真剣さは確実に向上しており、模擬試験の成績もアップ出来ている。しかし途中から明らかに出席を稼ぐために受講している学生もみられた。						
来年度の計画	割合にもっと時間をかけていきたい。毎年授業姿勢が向上おり、理解度のチェックも細かく実施していきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	わかりやすいといった意見が多く、もっとわかりやすい指導を心掛けたい。あわせて、授業内容の組み立てと準備もさらに努力をしていきたい。						
履修登録者数	97 名	定期試験 受験者数	92 名	合格者数	92 名	合格率	100%